

令和3年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
1	6番 石上 壘 予定日時 9月6日(月) 10:00~10:45	1 次期総合計画 について	1 人口フレームについて	次期総合計画の構想では、令和12(2030)年の人口フレームを77,000人と設定しました。持続可能なまちづくりのために、転出抑制・転入促進を図りつつ、関係人口を拡大し、つながりの連鎖によるまちの活性化を図っていくとしています。現在の総合計画において、各種施策を実行してきた中で、人口減少に歯止めをかけることができなかった要因をどのように捉えているのか伺います。また、その振り返りがどのように次期計画に反映されていくのか伺います。
			2 快適で安心して暮らせるまちについて	デジタル化を加速させ、新たな価値を生み出すことで、多様な生活スタイルや活力へとつなげて、さらに住みやすいまちを目指しています。また、デジタル庁が9月1日に始動し、大きな変化の時を迎えます。本市としても遅れをとることなくデジタル化を進めていく上で予算の拡大は必須と考えますが、今後の方向性を伺います。
		2 防災対策につ いて	1 台風・豪雨への備えについて	今年の7月から8月にかけて、台風の接近・上陸に伴った強風や大雨が続き、土砂災害による人的被害、河川の決壊や氾濫による家屋の浸水などが至る所で発生するなど、九州・中国地方を中心に大きな被害をもたらしました。本市においても同様の被害を懸念するところですが、令和元年房総半島台風以後に進めている、倒木による被害対策や停電等の被害対策の状況について伺います。また、傾斜地などにおける土砂災害への備え、河川の氾濫対策についての捉え方と今後の対策について伺います。

令和3年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 教育環境整備 について	1 児童生徒の学びについて	新型コロナウイルス感染症が拡大し、若年層への感染が拡大傾向にある中、学校における感染症対策と学びの確保について伺います。
			2 防球ネット、遊具等の安全性について	教育環境に設置されている防球ネット、遊具の安全状況について、4月に緊急点検を実施されました。危険な箇所に関して、今後の対応等について伺います。
			3 交通安全対策について	本年6月に、八街市で通学途中の児童の列にトラックが突っ込み、5人が死傷する事故がありました。この事故に伴い、類似箇所の点検や学校等から報告されている危険箇所への対策は進んでいるのか伺います。
		4 空き公共施設の 管理について	1 現在使用していない空き公共施設の管理及び活用について	旧あけぼの保育園については、民間事業者へ貸付けをしており、今後の方向性も示されています。また旧亀山保育園については、企業立地候補地としてアナウンスがされている状況です。今年度から空き施設となっている清和保育園、周西幼稚園に関しては今後の方向性について示されていませんが、現在の管理状況と今後について伺います。また、空き公共施設について新型コロナウイルス感染症対策などで活用できるか伺います。

令和3年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
2	5番 高橋健治 予定日時 9月6日(月) 11:00~11:45	1 安全・安心な 防災・災害対策 について	1 土砂災害について	<p>本年7月3日、静岡県熱海市で発生した土石流では、20人以上が犠牲になり、今なお所在が確認されていない行方不明者がいらっしゃる痛ましい災害となりました。静岡県の初期の調査によると過去の地形データを比較した結果、山の谷間にできた開発による盛り土の大部分が崩れたことが分かり、土砂が下るにつれて勢いを増し、被害を甚大化したと推定しています。本市において土砂災害警戒区域415か所うち、土砂災害特別警戒区域は386か所が指定されておりますが大規模な盛り土の箇所はどれくらいあるのか、また今後の対応について伺います。</p>
			2 「地域気象防災支援のための気象庁等による取組」について	<p>気象庁では、地域防災支援の取組の推進において、地域交流人材配置による担当チームを気象台にて編成し、担当地域を固定することにより各市町村固有の課題への対応を含め市町村に寄り添い、担当者同士の緊密な連携関係を構築するとされています。具体的な取組として、平常時には、気象防災ワークショップなどの開催や、防災気象情報の地域ごとの活用についての共有などが行われ、災害時には、早い段階からの記者会見などを実施し住民に見通しを伝えるとともにホットラインによる首長への助言なども行うとされていますが、本市と地元気象台との連携状況について伺います。</p>

令和3年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			3 指定避難所について	<p>現在本市においては、状況に応じて最大55か所の指定避難所があります。周南公民館・小糸公民館・清和公民館・小櫃公民館は、構造耐震指標（Is値）の数値が、基準を下回る箇所があるため、耐震対策を行うまでの間、避難所として利用しておりません。コロナ禍で避難所においても三密を避けるなどの対応となりますが、大規模災害が発生した場合など指定避難所の収容人数等問題はないのか伺います。</p>
		2 通学路の安全対策について	1 通学路の総点検について	<p>本年6月28日、八街市でトラックが下校中の小学生の列に突っ込み、児童5人が死傷する痛ましい事故が発生しました。市ではこれまでも学校や道路管理者、警察等による合同点検等を行っていますが、見通しがよい道路や幹線道路の抜け道になっている道路など車の速度が上がりやすい箇所、大型車の進入が多い箇所、また、保護者や地域住民等から改善要望のあった箇所など、この事故に鑑みた視点での点検と対応について取組状況を伺います。</p>
			2 飲酒運転撲滅等ドライバーへの注意喚起について	<p>八街市の事故に関してマスコミ報道等では通学路の整備に焦点が当たっていますが、この事故の主な要因が飲酒運転であることは明らかです。職業運転手へのアルコールチェックの推進など飲酒運転撲滅に向けた施策や通学路における警察の取り締まり要請などドライバーへの対策が必要と考えますが、見解を伺います。また、本市が委託しているバス事業者やごみ収集事業者等の運転前点検をどのように義務付けているのか伺います。</p>

令和3年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 発展に希望を 持てるまちづく りについて	1 D X 推進に向けた実証実験について	<p>新型コロナウイルス感染症による生活様式の変化を契機にテレワーク導入や遠隔教育、遠隔医療、インターネットを活用した新たなビジネスモデルの創出など、様々な場面でデジタル技術の活用の有益性が改めて認識され、デジタル技術を活用した変革の必要性が高まっています。このような状況の中、6月22日に本市とイーヒルズ株式会社においてD Xを推進することを目的とした包括連携協定が締結されました。今後の具体的な取組について伺います。</p>
			2 ドローンを活用した市の活性化について	<p>このたび、本市で実施している職員自らがドローンを活用した橋梁点検「君津モデル」について、全日本建設技術協会の令和2年度全建賞を、6月25日に受賞されたことは大変に喜ばしいことで今後もさらなる技術、精度の向上に大いに期待するものがあります。ドローンの活用について現在行っている橋梁点検、さらには災害時の利活用を行う考えがあることは承知していますが、これ以外にドローン自体の利活用また関連事業などによる本市の活性化について見解を伺います。</p>

令和3年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
3	10番 奈良輪 政 五 予定日時 9月6日(月) 13:00~13:45	1 ファシリティ マネジメントの 推進について	1 旧秋元小学校を活用した複合施設整備の進 ちょくについて	複合施設の整備に向けた基本構想や基本計画がまとまり、先行 モデルとして、いよいよ施設の設計業務に着手されたものと理解 しています。現在の進ちょく状況や今後のスケジュール、地域住 民との協議状況について伺います。また、事業を進めるため には、交付金等の特定財源の活用も必要だと考えますが、活用の見 込みについても伺います。
			2 旧三島小学校の活用について	旧三島小学校の施設を活用し、新たな人の流れをつくり、地域 を活性化させるような事業者を募集していましたが、応募状況や 事業者の反応、今後のスケジュールについて伺います。
		2 公共交通につ いて	1 コミュニティバス中島・豊英線について	高齢化が進む地域の移動手段、コミュニティバスを今後も維持 していくためには、一人でも多くの方に利用いただけるよう、利 便性の向上を考えていく必要があります。今般、運行方法の見直 しを図るとのことですが、利用者のニーズを踏まえた取組となる のか、リニューアルの具体的な内容や実施の時期について伺いま す。
		3 観光行政につ いて	1 (仮称)清和地区観光交流センターについ て	(仮称)清和地区観光交流センターの建設は、新たな計画の決 定まで事実上の凍結になっていると理解していますが、地域住民 との協議の現状も含め、今後の事業の進め方について伺います。

令和3年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		4 持続可能な財政運営について	1 特定財源の獲得について	<p>老朽化した公共施設の建て替えなどには多大な予算が必要となります。多くの自治体が同様の課題を抱える中、国、県の補助金や交付金などを確実に活用していくには、中央省庁等にアンテナを高くして情報収集を行い、特定財源を探し獲得を目指す専門職員の配置なども大切だと考えます。どのように特定財源を探しているのか、現状について伺います。</p>
		5 中山間地域の暮らしを支える体制について	1 郵便局等との連携について	<p>郵便局や農協は、農業経営や税金の支払い、年金の受給、さらには住民票の交付など、中山間地域の住民生活を支える重要な役割を果たしています。特に郵便局はコンビニエンスストアが存在しない清和地区において、行政センターの他、唯一住民票等の交付が可能な施設であり、今後も連携を維持していくことが地域の暮らしを支えるうえで欠かせないと考えますが、見解を伺います。</p>
			2 清和地区の地域包括支援センターの体制について	<p>小糸・清和地区の地域包括支援センターの設置について公募がされますが、その経緯と今後の予定を伺います。あわせて旧清和診療所跡地を活用すべきと考えますが、見解を伺います。</p>
			3 清和地区の医療体制状況について	<p>清和地区においては、急速な高齢化により通院できなくなる方が増加することから清和診療所を廃止し、国も推進している在宅医療へシフトしたものと認識しております。訪問診療などの在宅医療が浸透してきているとのことでしたが、清和地区の在宅医療の現状と今後の見通しについて伺います。</p>

令和3年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		6 文化財等の保存と活用について	1 次世代に引き継ぐべき文化財等の保存と活用について	先人が残してきた貴重な文化財等は、次世代へ継承し、活用していくために大事な財産であると考えます。今後、市民の高齢化に伴い、個人や地域で所有している資料の受入れなどの相談も増えてくると思いますが、市が保有している文化財等の保存施設は、久留里城址資料館や漁業資料館、また旧香木原小学校等で、いずれの施設も満杯状態と聞いています。貴重な文化財等を良好な状態で次世代に引き継いでいくことができるのか伺います。また、このような問題を解決するため、例えば、学校再編による空き公共施設などに一括して保存すべきと考えますが、見解を伺います。
			2 デジタルアーカイブの取組について	博物館や図書館などで収蔵している、あるいは市民が保有している文化財や地域に残る写真・記録映像などをデジタル化して記録保存する、いわゆるデジタルアーカイブの取組は、次世代に引き継ぐべき貴重な資料や財産についてデジタル情報を長期に保存でき、インターネットで発信できるなど多くのメリットがあります。ICTの重要性がコロナ禍により高まっている中で、デジタルアーカイブを導入すべきと考えますが、見解と課題を伺います。

令和3年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
4	18番 三浦道雄 予定日時 9月6日(月) 14:00~14:45	1 市長の政治姿勢について	1 菅政権への見解等について	新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中で、菅政権は度重なる緊急事態宣言を発令しましたが、東京オリンピックは強行開催しました。市長は、菅政治への期待感を匂わす答弁と国の動向を注視していくなどと繰り返してきました。現在もその姿勢に変わりはないのか、オリンピック・パラリンピックの開催等の問題も含め、菅政治への見解を伺います。
			2 一向に収束の見えない新型コロナウイルス感染症対策について	1 新型コロナウイルス感染症は、東京オリンピック開催以降、急速に拡大しています。収束どころか、感染爆発状態が続いています。なぜ収束できないのか、収束するために何が足りないと思うのか、認識を伺います。 2 新型コロナウイルス感染症対策を行う上で、一刻も早いワクチン接種は重要です。ワクチン接種が進まない問題点を含め、現状認識を伺います。また、希望者全員へのワクチン接種の見通しを伺います。 3 8月13日に新型コロナウイルス「感染爆発」を押さえ込むための緊急要請をしましたが、見解について伺います。
			3 オスプレイの木更津基地配備等に関する住民説明会の開催について	オスプレイの飛行訓練が全国各地で行われ、「オスプレイ来ないらない」の声が全国各地に広がっています。市長は市民を対象にした住民説明会を防衛省に要望しているのか伺います。

令和3年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		2 医療・福祉行政について	1 全国知事会が国に1兆円の公費負担増を求めていることについて	<p>1 6月議会で、協会けんぽ並みに国民健康保険税(料)を引き下げることが、不公平税制を改めることにつながり、他の健康保険制度にはない「平等割、均等割」といわれている「応益割」負担の解消になることが共通の認識になったのではないのでしょうか。全国知事会が、国に対し公費負担1兆円の増額を求めているのは、この応益割負担分を廃止すれば、協会けんぽ並みの国民健康保険税(料)にできることと、国民皆保険制度の最重要な柱である国民健康保険制度の持続性を確保する上で重要と認識しての行動ではないのかと考えますが、市長の認識を重ねて伺います。</p> <p>2 高い国保税の引下げを求める署名活動が行われていますが、いわゆる社会保険加入者の被用者とその家族のみなさんには理解しがたく、難しい問題です。そこで、国民皆保険制度がなぜ導入されたのか、当時の社会的背景を含め伺います。</p>
		3 環境行政について	1 新井総合施設株式会社の動向について	<p>新型コロナウイルス感染症が蔓延する中でも、新井総合施設株式会社では産業廃棄物最終処分場への産廃ダンプ等の搬入が行われています。コロナ対策はどのようになされているのか伺います。</p>

令和3年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
5	9番 野上慎治 予定日時 9月7日(火) 10:00~10:45	1 誰一人取り残さない社会の実現に向けて	1 農福連携について	人が生きていくには、自分の居場所があること、社会のために役立っているという自覚があることが重要です。そのためには、身体的、精神的障害があっても働ける場があることが必要です。農福連携は、生きづらさを抱えた人や障害者などが農業分野で活躍しながら、自信や生きがいを持って社会参加することを促していく取組です。本市の農福連携の現状を伺います。
			2 給付型奨学金制度の創設について	経済的理由で教育が妨げられることは、個人にとっても社会にとっても大きな損失です。高校無償化や奨学金の充実など様々に改善されてきましたが、奨学金の返済は大きな負担になっています。「助け合いのまち君津」の具現化であり、人材の育成につながる取組となる君津市民版給付型奨学金制度の創設について見解を伺います。
			3 孤立を防ぐための取組について	社会の孤立化が進み、支え合いの基盤が大変弱くなり、孤独死や自殺、不登校やひきこもりなど様々な問題が発生しています。これらの問題を防ぐには、アウトリーチを強化し、早めに支え合いの体制をつくっていかねばなりません。孤立している方々へのアウトリーチの方法や支援体制について伺います。

令和3年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		2 君津の未来を拓く市民協働のまちづくりについて	1 地域包括ケアシステムの構築推進について	地域で安心して老後を過ごすことは、市民の切なる願いです。そのためには、地域で高齢者の生活を支える地域包括ケアシステムの早期の構築が必要です。清和・小糸地域の地域包括支援センターの設置も発表されていますが、地域包括ケアシステム構築の進捗状況について伺います。
			2 協同労働の推進について	利潤の追求ではなく、地域貢献を第一の目的とする協同労働は、収入を得ながら地域も元気にしていこうという、まさに市民協働のまちづくりに合致する仕組みです。協同労働を市民のみなさんに、もっと知っていただくとともに、創業を支援する仕組みを作り、本市に協同労働という働き方を広げることは、次期総合計画で目指す「ひとが輝き 幸せつなぐ きみつ」の具現化につながると考えますが、見解を伺います。
			3 人材育成基本方針について	次期総合計画の基本構想が示されましたが、総合計画を具現化していくには、人材の育成が欠かせません。君津市を愛し、市を担っているという当事者意識の醸成が大切です。人材育成基本方針の策定が進められていると思いますが、人材育成の方針、具体的方法について伺います。

令和3年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 コロナ対策について	1 ワクチン接種会場に行けない方々への対応について	<p>コロナ対策において大事なことは、市民のみなさんの不安感を取り除き、安心感を与えることだと考えます。自宅から出ることが困難であり、訪問診療による接種も難しいワクチン接種希望者への対応について伺います。</p>
			2 コロナ禍により損害を被っている市内中小事業者や個人事業主に対する支援について	<p>コロナ禍により様々な産業に影響が出ていますが、業種によっては、事業が継続できるかできないかの瀬戸際に立たされている方々もおられます。コロナ後の市の発展のためにも、それぞれの事業を継続できるよう実態に即したきめ細かな支援をしていくことが求められています。中小事業者や個人事業主に対する支援の現状について伺います。また、千葉市では「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用して「習い事応援キャンペーン」を実施し、英会話教室やフィットネスジムなどの支援をしています。本市でも実施しないのか見解を伺います。</p>

令和3年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
6	2番 宇野晋平 予定日時 9月7日(火) 11:00~11:45	1 良質な介護 サービスのた め に	1 介護報酬改定に伴う介護職員に対する研修義務化について	今年度の介護報酬改定に伴い、無資格の介護職員への研修が義務化されたことは、より良質な介護サービスを提供しようとする国の姿勢の表れだと考えます。本市においても、自らスキルアップすることにより、初任者研修助成事業を通じて、高齢者へよりよいサービスを提供しようとする介護従事者を、支援してきました。そういった経緯を鑑みると、特に今年度や次年度の研修受講者数が増えると思われまます。研修受講者全員が助成を受けられるように、予算の枠を拡大すべきだと考えますが、今年度および次年度以降の研修受講者数の見込みとあわせて、市の見解を伺います。
			2 包括ケアシステム実現に向けたICTシステム導入について	包括ケアシステムについて、ICTシステム導入による広域連携・職種間連携について、現状と推進に向けた市の見解を伺います。
			3 高齢者施設の新設について	市の財政の持続可能性を探る上では、収支の均衡について考えなければなりません。人口規模に不釣り合い、あるいは、利用頻度が著しく低い公共施設の統廃合や不要な財政支出の削減を推し進める一方、人口維持による市税収入の維持を図るという方策が考えられます。その上で、人口の自然減が地方自治体レベルの政策では覆しがたい時代の潮流であるとするならば、雇用創出によって人口の社会増を目指すという観点を導入することが肝要です。水と緑が美しく、東京圏と比較して空間余剰もある本市が、高齢者施設を新設し、他市他県から高齢者に移住していただくことにより、現役世代の雇用も創出され、ひいては人口維持・人口増に資すると考えますが、市の見解を伺います。

令和3年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		2 子どもたちの安全のために	1 通学路における安全確保について	<p>本年6月に八街市において発生した痛ましい事故は記憶に新しいところですが、本市においては、そういった不幸な事故を未然に防ぐために、あらゆる手段を講じなければならないと考えます。本市における通学路の安全確保の状況と今後の対策について市長の見解を伺います。</p>
		3 安心安全な保育のために	1 保育業務等従事者への慰労金について	<p>コロナ禍において、エッセンシャルワーカーである保育業務等従事者を支援することは、感染拡大防止に資するだけにとどまらず、保護者の家庭や就労を支え、ひいては、市内経済を支援することにつながります。近隣市である木更津市をはじめ複数の自治体では、保育従事者等への慰労金の申請を受け付けています。本市においても、緊張感をもって業務にあたっている保育従事者に対して、労いの気持ちを込めて、同様の慰労金を支給すべきだと考えますが、見解を伺います。</p>

令和3年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		4 安全なまちづくりのために	1 交通事故の発生状況とその防止策について	本市における交通事故の内容と件数の推移及び、その防止策について伺います。
			2 街路樹を伐採する効用について	街路樹について、防災能力を向上し恒常的財政負担を軽減するという観点から、早期の伐採が望ましいと考えますが、市の見解を伺います。
			3 乗り上げブロックの設置状況について	車道と歩道の境界面において、車両が縁石を乗り越えるために、乗り上げブロックを設置している状況が散見されます。乗り上げブロックについて、市の見解と今後の対応を伺います。
		5 豊かな経済環境のために	1 経済対策について	新型コロナウイルス感染症の拡大により飲食店をはじめとした多くの事業者が影響を受けていると思いますが、市内の経済状況について、どのように認識されているか伺います。また、アフターコロナも見据え、市の権限や財源では対応できない政策について、国や県に要望している内容について伺います。あわせて、個人市民税の均等割の税率について、本市が独自で設定できるのか否か、また、これまでの税率変更の経緯について伺います。

令和3年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
7	3番 鈴木 高大 予定日時 9月7日(火) 13:00~13:45	1 市民の命と生活を守る安心安全なまち	1 小糸川の整備状況と今後の課題について	千葉県が公表した洪水浸水想定区域図を基に洪水ハザードマップが作成されました。家屋倒壊等氾濫想定区域、河岸浸食により危険区域が記されています。市民や農作物、財産を災害から守るために、小糸川河川整備の現状と課題、今後の計画を伺います。
			2 市道の歩道整備について	高齢化社会の進展や移動手段の多様化に伴い、歩道や自転車道の整備が必要だと考えますが、現在の整備状況と今後の対策について伺います。
		2 次世代につながるまち	1 DX導入による職員の働き方の変化について	DX導入により業務改善がなされる中で、作業の効率化、自動化が進行中と思われます。今後、市民、業者向け行政サービスと庁舎内の勤怠管理改善も図られる中でコロナ禍による職員のテレワークの状況と見えてきた課題を伺います。
			2 災害対策室の設置と情報収集方法について	近年の気象変化や地震災害時に対して、対策室の設置や避難所の開設など迅速な対応がなされています。しかしながら、情報共有や連絡体制に必要な設備や施設などのハード面、運用や体制などのソフト面でDXに基づいた資器材の準備が必要と思われますが、状況を伺います。

令和3年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 経済と環境が 調和したまち	1 再生可能エネルギー発電設備設置と自然環境などの保全と調和について	はるかに望む鹿野山、雄々しき姿の鹿野山と豊かな水田を有する本市において、自然環境と景観、また、災害の危険性が高まる可能性のある地域の再生可能エネルギーの設置条件と景観計画について伺います。
		4 子どもが健やかに成長する環境があるまち	1 児童虐待の現状と子ども家庭総合支援拠点設置の考え方について	全国及び千葉県内で子どもの生命が奪われる悲惨かつ重大な事件が後を絶たず、相談受付は年々増加傾向です。このため国は、市町村の相談支援体制の強化を掲げるとともに、「市区町村子ども家庭総合支援拠点」を2022年までに全市区町村に設置する方針を打ち出しました。本市の対応状況と拠点設置の考え方について伺います。

令和3年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
8	13番 下田 剣吾 予定日時 9月7日(火) 14:00~14:45	1 市長公約「乗り合い交通網の整備」について	1 山間部の交通弱者の現状について	「乗り合い交通網の整備」を公約に掲げた石井市長の就任から3年が経とうとしています。バス路線がない地域やバス停が非常に遠い市民は、公約が実現すれば、もっと容易に病院や買物に行くことができるようになる、暮らしがよくなると大きな期待を寄せ、今も待っています。4年目の予算編成を前に、特にバス停が遠い地域について具体的に伺います。清和地区の奥米、周南地区の草牛にお住まいの市民が、徒歩とコミュニティバスなどの公共交通機関を利用し、君津駅まで行き、帰ってくる所要時間はどれくらいかかっていたか。また、この3年の取組でどの程度改善したか伺います。
		2 企業との連携による課題解決について	1 日本製鉄と取り組む君津市版「脱炭素先行プロジェクト」について	本市が誇る製鉄業は脱炭素が最も難しい分野だと言われることから、今後、国の巨額の支援が期待されており、立地自治体と連携した政策アイデアが求められています。そこで日本製鉄や協力企業の企業版ふるさと納税で市民の太陽光発電や電気自動車の利用、公用車のグリーン化を促進する新プロジェクトを提案します。現在も国の補助がありますが、そこに企業版ふるさと納税の財源から上乗せして補助することができれば、市民の利用はさらに進みます。電気自動車リーフの日産と日本製鉄のつながりも活かします。鉄の町が行う脱炭素の先進的な取組の提案について見解を伺います。

令和3年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 房総半島台風を踏まえた共済、損保会社との連携について	大きな被害をもたらした房総半島台風から3年、様々な支援制度によって、多くが復旧しましたが、浮かび上がった課題が、共済や火災保険に加入していなかった市民の住宅修理、再建が難しかったという点です。そこで提案するのが、宮城県や熊本県球磨村などが行っている加入促進策に、官民連携の考えを取り入れた本市独自の新たな取組です。JAや共済、損保会社などと協定を結び、それに基づき、市と民間で保険料の数パーセントを補助するのです。加入を考えるきっかけとなるような補助を官民連携で実施することについて見解を伺います。
		3 新型コロナウイルスワクチン接種について	1 市役所や福祉、教育現場等における接種の状況について	市長のリーダーシップにより、順調にワクチン接種が進んでいます。会計年度任用職員を含む市職員、消防職員、消防団員、市内小中学校教職員、市内高齢者及び障害者施設職員、私立及び市立保育園職員、私立幼稚園教職員、放課後児童クラブ職員の接種率をそれぞれ伺います。また、ファイザー社のワクチン不足に伴う、今後のモデルナ社及びアストラゼネカ社製ワクチン活用に対する本市の考え方について伺います。

令和3年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		4 感染症を踏まえた新しい公共施設の設計、利用について	1 感染症を踏まえた周西の丘小と旧秋元小複合施設の設計について	国は新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、今後建てられる学校施設については感染対策を踏まえ、児童生徒の距離を考慮した面積の拡大や、換気や消毒などに対応した構造を求める方向で検討しています。大和田小と坂田小を統合して新設される周西の丘小の基本計画、基本設計が感染症を踏まえ、具体的にどう反映されているか伺います。また、旧秋元小複合施設についても飲食の提供等も想定されていますが、最新の感染対策を踏まえ、動線や設計がどのように具体的な工夫がされているか伺います。
			2 学童（放課後児童クラブ）への市の支援について	元々過密状態である放課後児童クラブにとって、新型コロナウイルス対策は児童にも運営する方々にも大きな負担となっています。前例のない危機であり、子育て世帯にとって重要な施設であること、また、市民の健康を守る観点からも市を挙げて支援すべきと考えます。そうした中で、保護者主体の運営者が暑さ対策のためのエアコンを設置しようとしても、市の支援が不十分で導入できなかつたり、そもそも主に学校の児童が通っているのに、エアコンが導入されている普通教室を放課後児童クラブが容易に使うことができなかつたりするなど、教育委員会との縦割りや意識の共有不足があるのではと感じざるを得ません。改善が必要だと考えますが、見解を伺います。

令和3年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		5 法定外税について	1 法定外普通税、目的税の現状について	市道で大型車の通行等による陥没やひび割れが発生し、市民が困っています。長期的にも市の維持補修の計画や財政負担に影響が出てくると考えます。地方自治体が大型車による道路破損等の課題に対して法定外普通税、目的税を定めている事例はどのようなものがあるか伺います。
		6 消防団員と家族を支援するために	1 デジタルも活用した消防団の充実強化と負担軽減について	再編計画が動き出すなど、消防団員とその家族の負担軽減のための取組が進んでいることを評価いたします。平成31年3月議会で消防団員のスマートフォンを活用したアプリについて提案し、その後検討がされています。さらに技術も進み、本市ではデジタル化のDX方針も策定されました。例えば団員の一斉アンケートや書類提出など、若者主体の消防団でのデジタルの取組は、劇的な効果をもたらすと思いますが、見解を伺います。関連して、新たな消防団活動マニュアルでの水利、消火栓点検の目視実施による負担軽減の現状を伺います。